

# 誓約書

私は、「密接不可避業種感染予防対策推進事業者給付金」を申請するにあたり、下記の内容について、誓約します。

なお、この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

## 記

- 所属する業界が策定したガイドラインに則した取組みを実施し、申請時点において継続しています。
- 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条に規定する暴力団又は暴力団員と関係を有するものではありません。
- 申請要件を満たしています。虚偽が判明した場合は、速やかに給付金を返還します。
- 対象要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、給付金の交付を受けた事業者名、対象施設名等の情報を公表されることに同意します。
- 給付金受給後も事業を継続します。
- 県が県税等の収納状況を閲覧することに同意します。

以 上

令和 年 月 日

愛媛県知事 中村 時広 様

所 在 地

名 称

代表者氏名

